



第29期

中間事業報告書

2008年1月21日～2008年7月20日

次世代の住環境を見据え、 新しい庭文化を創造する。

私たちタカショーグループは1980年創業以来、ガーデニング&エクステリアを心豊かな生活文化と捉え、“ハート&アート”を基本テーマに様々な庭空間を皆様にお届けしてまいりました。それは暮らしに新鮮な風を吹き込み、庭での暮らしに関わるすべての人々の笑顔を育むライフスタイルのご提案に他なりません。

日本の四季やわびさびの美学が息づく、静寂で凛とした和の庭園づくり。自然の鮮やかな色彩を楽しむ、華やかな洋のガーデニング。アジアとヨーロッパの

文化が重なり合うニュージャパネスクの世界……。私たちは国内外に広がるグループネットワークを活かし、地球規模であらゆるエレメントを融合させて、既存の枠を超えた独自の世界を創り上げ、永く受け継がれる空間づくりを目指してまいります。

また“自然との共生による循環型社会の実現”も私たちの大きなテーマのひとつです。リーディングカンパニーとしての誇りと責任を胸に、商品づくりはもちろん、企業活動全体の姿勢としてグループ一丸となって環境対応に取り組んでまいります。

Heart&Art



心 Heart

五つのかたわりに
真心こめて、
心がなごむ庭づくり



風 Wind

それは木々や草花を
揺らし、季節を運び、
人と自然を包みます。



光 Bright

それは世界を彩り、
夢を織りなし、
人と自然を照らします。



水 Stream

それは生命を吹き込み、
季節を充たし、
人と自然を潤します。



緑 Green

それは大地に根ざし、
大地を被い、
人と自然を癒します。

株主の皆様へ



代表取締役社長

高岡 伸夫

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援、ご高配を賜り誠にありがとうございます。このほど2008年1月21日から2008年7月20日までの「第29期中間事業報告書」がまとまりましたので、ここにご報告させていただきます。

世界規模で続いている市場変化の中で

日頃はタカショーの経営に何かとご理解賜り厚く御礼申し上げます。

さて、市場では、建築不況や原油の高騰、中国のコストアップ、CO₂排出の問題、食料の高騰など、この一年で大きな時代の変化が起こっており、従来における産業構造に大きな変化が訪れているのではと感じております。その中でタカショーは、この変化をいち早く予想し、今までの事業報告書においても繰り返しこのテーマについて取り上げて参りました。

まずは、RGC(リフォームガーデンクラブ)を発足し、新築からリフォーム産業への準備をして参りました。お陰様で、短期間で多くの会員様にご入会いただき、2008年8月20日現在では546社の全国の有力な施工店様にご加盟いただいております。RGCでは、ポータルサイト、動画紹介、ガーデンローン、交流会、分科会における研究会、地域交流会、ガーデンインスティテュート(ガーデンの学校)などを実施しながら、「庭のくらしをリフォームする」というテーマのもと、今後大いなる期待をしております。

また、庭を住まいと捉え、「5th ROOM(五番目の部屋)」というテーマをもとに多くの新商品を発売させていただきました。L(リビング)+D(ダイニング)+K

(キッチン)+B(ベッドルーム)、そしてそれぞれの室内の延長線上となる庭のくらし、5th ROOMを構成する商品の発売と工場や供給体制・・・そして、CADによる空間を商品として発想するまで、大きな変化が続いているところです。過去の日本の建築にあった“ひさしのあるくらし”・・・ポーチガーデン。目隠しとして、明かりを取り入れられるエバースクリーン。日本の間伐材を使い高い耐久性を持ったタンモクウッド。省エネの推進として、LEDを導入した外構照明、表札、門柱、他。今までにない、また、現場に合わせて製造するという“バーチャルコーポレーション”としての考えのもと、大いに期待していただきたいと思います。

環境、グローバル、そしてデザイン(住まう・商品・サービス)をテーマに、ホームユース事業部とプロユース事業部を兼ね備え、“ガーデンのライフスタイルメーカーベンダー”、またグローバルに展開する唯一のガーデンカテゴリーカンパニーとして、タカショーグループは全力を挙げ、更なる成長を目指し頑張る所存です。

株主の皆様には、タカショーの投資を通して社会に貢献していただけるという想いと、成長、そして、未来への利益(価値)を共有できればと念じております。今後とも、益々のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

タカショーの事業展開

独自の商品開発力でガーデニング市場をリード

Global Network

海外タカショーグループ

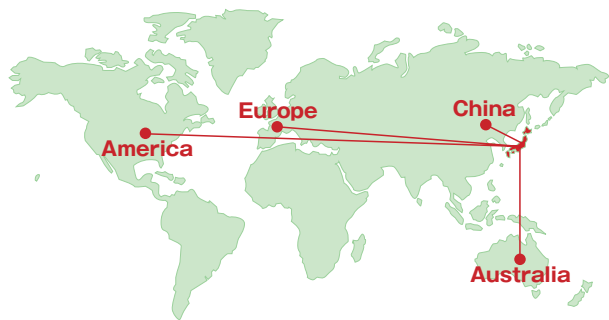
| | |
|-----------------|----------|
| 天津高秀国際工貿有限公司 | 広州オフィス |
| 佛山市南方高秀花園製品有限公司 | 上海オフィス |
| 上海高秀園芸建材有限公司 | 華東オフィス |
| 満州里高秀木業有限公司 | 台湾オフィス |
| 有限会社タカショーヨーロッパ | シドニーオフィス |
| タカショー 코리아 有限会社 | |

海外販売

- アメリカ
- イギリス
- イタリア
- オランダ
- ドイツ
- フランス
- 中国
- 台湾
- 韓国
- シンガポール
- オーストラリア

海外提携

- アメリカ
- イギリス
- イタリア
- オランダ
- ドイツ
- オーストラリア
- 台湾
- スペイン
- ブラジル

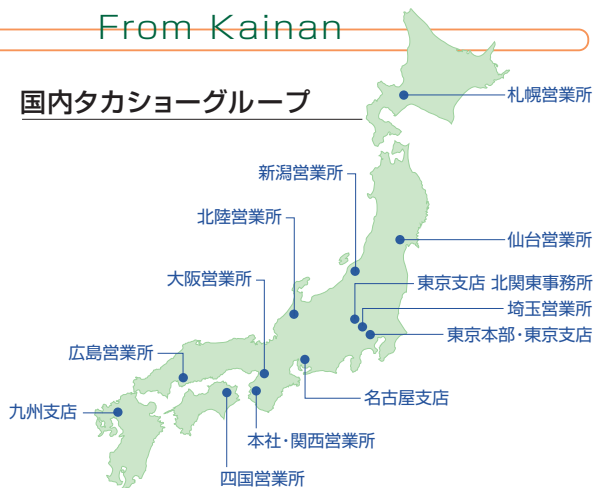


TAKASHO

本社には国内外からのマーケティング情報を集約すると共に、プランニング機能、物流システム開発から品質管理、人材開発、お客様支援サービスの整備に至るまでのコア機能を集約させ、世界のグローバルネットワークを動かしています。

From Kainan

国内タカショーグループ



ガーデンプラン

株式会社青山ガーデン

- ガーデンエクステリアにおけるデザインソフトの販売
- ガーデニングに関するセミナーおよび教育
- ガーデン用品に関するオリジナル通販およびギフト販売

生産グループ

和歌山ガーデンクリエイティブ株式会社

- アルミ柱加工
- エバーバンブーフエンス製造
- 合成竹組立
- 別注商品製造および輸入品二次加工
- 商品開発および改良

奈良ガーデンクリエイティブ株式会社

- 天然竹製品加工および材料管理
- 木製フェンスおよび連杭などの塗装加工
- 輸入製品の品質管理

徳島ガーデンクリエイティブ株式会社

- エバーバンブーボード真空成型および組立
- ラティス・ラフィードフェンス加工および組立
- 押出および射出成型管理

株式会社タカショーデジテック

- LED（発光ダイオード）照明機器の企画開発
- LED（発光ダイオード）サイン商品の企画開発
- ディスプレイサインの企画・設計・製造・販売・設置工事

デザインプラン

株式会社日本インテグレート

- セールスプロモーションの企画
- 印刷物の企画、制作

Market

●環境への取り組み 地球環境や人へのやさしさを追求しています。



リサイクル
(繰り返し使える)
Recycle

リデュース
(長持ちする)
Reduce

リユース
(部分的に再利用)
Reuse

▶3つのRへのこだわり
環境保全・再生に向けた環境産業への転換が
地球環境再生への足がかりになると考えます。

ビオガーデン
人と自然とが共存し
あえる、やすらぎの
ある水辺の空間をご
提案しています。



●物流システム

お客様の様々なニーズに
お応えするため、物流拠点、
物流システムの充実を目指
しています。



中央ロジスティックセンター

●情報サービス

新商品のお知らせや、
エクステリア情報を発信
しています。



ホームページ

<http://takasho.jp>



Webカタログ



RGC
(リフォームガーデンクラブ)
<http://rgc.takasho.jp>

プロユース PROガーデンエクステリア分野

緑化などの公共事業、戸建て、商業施設、ハウスメーカー様の企画・設計
デザイン、施工部門などプロのお客様をトータルサポートいたします。



総合カタログ



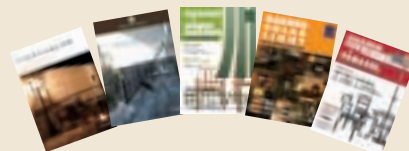
カテゴリカタログ



庭PRO

ホームユース ホームセンター・ガーデンセンター

DIYを基本とした庭づくりもお任せください。ホームユースブランドの
「GADIS(ガディス)」はホームセンター向けの当社ブランドです。



GADIS

e-コマース／通信販売

インターネットを通じて売買するe-コマースはお陰様で、年々知名度を
上げております。今後はさらに商品アイテム数を拡充させ、お客様のご
要望にお応えしてまいります。



yahoo!



楽天

青山ガーデン
AOKI GARDEN CLUB

“5th ROOM(フィフスルーム)／五番目の部屋”で 素敵な「庭暮らし」始めませんか？

「家の中の暮らし」に「庭での暮らし」を加えてみたら…。リビング、ダイニング、キッチン、ベッドルームに続く5番目の部屋、5th ROOM(フィフスルーム)は、屋内から一歩外に踏み出したところに広がる新たな生活空間。家と庭、それぞれが持ついいところを重ね合わせることができる場所です。5th ROOMで素敵な「庭暮らし」を始めませんか？



ポーチガーデン+エバースクリーン

新たなコンセプト「5th ROOM」のもと、構成するアイテムとして新商品「ポーチガーデン」シリーズ、「エバースクリーン」シリーズの発売を開始しました。「ポーチガーデン」シリーズで目指したのは「ひさしのある部屋」。5つのバリエーションと2つのタイプ、カラーは全10色と豊富な選択肢からお好みの風合いが演出できます。「エバースクリーン」シリーズでは、ガーデンやエクステリアに求められる、「仕切る」「創る」「演出する」プランニングに柔軟に対応します。

家の中の暮らし、リビング、ダイニング、キッチン、ベッドルームは充実したものの、それらそれぞれの暮らしの延長線上の5番目の部屋(ガーデン)はこれからです。庭の暮らしをデザイン設計していく、これが新しい時代へのスタートで生まれた考えです。



ポーチガーデン



エバースクリーン

第28期定時株主総会／株主交流会を開催 配当性向を20%から30%に引き上げ

昨年10月に完成したタカショー新本社にて、2008年4月12日（土）に「第28期定時株主総会」を開催いたしました。株主総会では事業報告があり、6つの議案が承認可決されました。

そして、株主総会終了後、和歌山会場はタカショー新本社にて、東京会場は東京ビックサイトにて「ガーデン交流会」を開催し、多くの株主様にご参加いただき、フラワー&コンサルタントの藤岡成介氏によるガーデニング教室や抽選会が行われるなど、大変盛況な交流会となりました。

また、株主の皆様への利益還元をより積極的に行うため、配当性向を従来の20%から30%に引き上げさせていただくことにいたしました。今後さらに、長期保有していただける、魅力ある株主優待制度を目指してまいりますので、変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。



自己株式の取得に関するお知らせ

今後の経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を実施しております。取得する株式の総数は10万株を上限とし、また取得価格の総額は5千万円を上限としております。なお、取得日程は2008年6月23日から2008年12月19日までとなっております。

【ご参考】2008年6月20日時点での自己株式の保有

| | |
|------------------|-------------------------|
| 発行済株式総数(自己株式を除く) | 8,491,490株 |
| 自己株式 | 188,324株 (構成比 2.22%) |

2008年度「元気なモノ作り中小企業300社」に選ばれました

2008年6月20日に経済産業省 中小企業庁が取りまとめた「元気なモノ作り中小企業300社」にタカショーが選ばれました。これは、中小企業庁が、モノ作りにより地域経済を支えながら内外の市場で活躍する企業、意匠やデザインにより新規分野を開拓している全国の中小企業の中から300社を選んだものです。これを機に、タカショーにおきましても、さらにモノ作りに邁進し、若い方々がモノ作りに関心を持つきっかけとなれるような企業を目指します。

中間連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位: 百万円)

| 科目 | 第29期中間 2008年7月20日現在 | 第28期中間 2007年7月20日現在 | 第28期 2008年1月20日現在 |
|-------------------|------------------------|------------------------|----------------------|
| ●資産の部 | | | |
| 流動資産 | 8,848 | 8,980 | 6,756 |
| 固定資産 | 2,889 | 2,887 | 2,935 |
| 有形固定資産 | 2,188 | 2,103 | 2,221 |
| 無形固定資産 | 109 | 125 | 119 |
| 投資その他の資産 | 591 | 658 | 595 |
| 資産合計 | 11,738 | 11,868 | 9,692 |
| ●負債の部 | | | |
| 流動負債 | 6,049 | 6,332 | 4,344 |
| 固定負債 | 1,538 | 1,725 | 1,531 |
| 負債合計 | 7,587 | 8,057 | 5,875 |
| ●純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 4,088 | 3,736 | 3,821 |
| 資本金 | 570 | 463 | 570 |
| 資本剰余金 | 593 | 486 | 593 |
| 利益剰余金 | 2,956 | 2,817 | 2,689 |
| 自己株式 | △ 31 | △ 31 | △ 31 |
| 評価・換算差額等 | 25 | 50 | △ 21 |
| その他有価証券評価差額金 | △ 0 | 2 | △ 0 |
| 繰延ヘッジ損益 | 6 | 20 | △ 35 |
| 為替換算調整勘定 | 19 | 27 | 15 |
| 少数株主持分 | 36 | 23 | 16 |
| 純資産合計 | 4,150 | 3,810 | 3,816 |
| 負債および純資産合計 | 11,738 | 11,868 | 9,692 |

連結損益計算書

(単位: 百万円)

| 科目 | 第29期中間 2008年1月21日から 2008年7月20日まで | 第28期中間 2007年1月21日から 2007年7月20日まで | 第28期 2007年1月21日から 2008年1月20日まで |
|------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------|
| 売上高 | 7,981 | 7,800 | 13,437 |
| 売上原価 | 4,582 | 4,432 | 7,658 |
| 売上総利益 | 3,398 | 3,367 | 5,778 |
| 販売費および一般管理費 | 2,852 | 2,764 | 5,181 |
| 営業利益 | 546 | 603 | 597 |
| 営業外収益 | 67 | 36 | 92 |
| 営業外費用 | 67 | 66 | 215 |
| 経常利益 | 546 | 573 | 474 |
| 特別利益 | 0 | 151 | 157 |
| 特別損失 | 3 | 14 | 107 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | 544 | 709 | 524 |
| 法人税、住民税および事業税 | 182 | 221 | 126 |
| 法人税等調整額 | △ 15 | 72 | 117 |
| 少数株主利益又は 少数株主損失(△) | 24 | △ 2 | △ 9 |
| 中間(当期)純利益 | 351 | 418 | 289 |

連結キャッシュ・フロー計算書

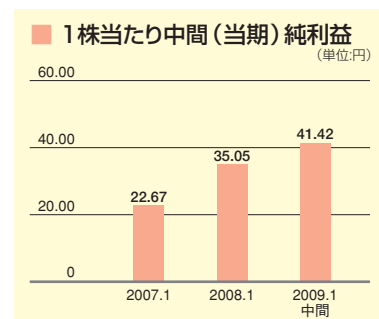
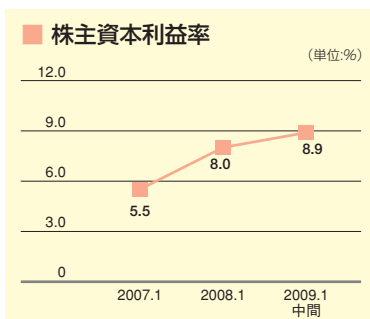
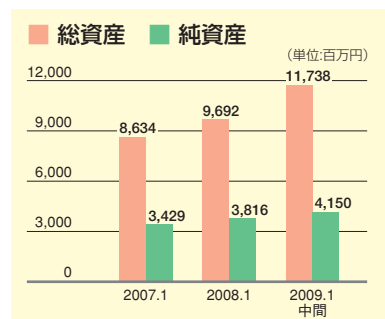
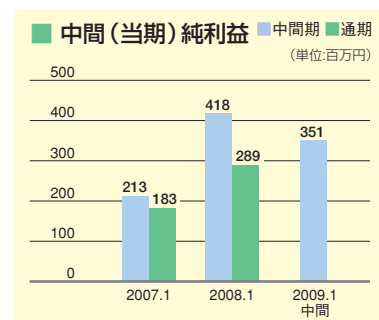
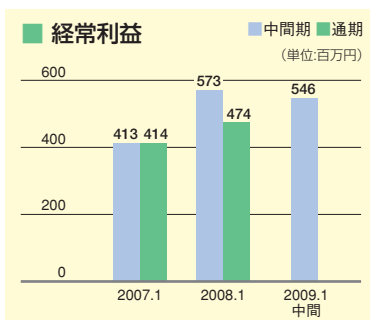
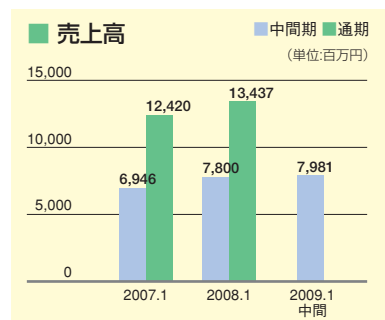
(単位: 百万円)

| 科目 | 第29期中間 2008年1月21日から 2008年7月20日まで | 第28期中間 2007年1月21日から 2007年7月20日まで | 第28期 2007年1月21日から 2008年1月20日まで |
|----------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 205 | 5 | △ 57 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 62 | 19 | △ 707 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 25 | 802 | 1,094 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | 4 | 1 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 117 | 832 | 331 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,277 | 946 | 946 |
| 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高 | 1,395 | 1,778 | 1,277 |

連結株主資本等変動計算書 (2008年1月21日から2008年7月20日まで)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | | | 少数株主 持分 | 純資産 合計 |
|---------------------------------|------|-------|-------|------|------------|------------------|-------------|--------------|----------------|------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 2008年1月20日残高 | 570 | 593 | 2,689 | △ 31 | 3,821 | △ 0 | △ 35 | 15 | △ 21 | 16 | 3,816 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | - | - | △ 84 | - | △ 84 | - | - | - | - | - | △ 84 |
| 中間純利益 | - | - | 351 | - | 351 | - | - | - | - | - | 351 |
| 株主資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額) | - | - | - | - | - | 0 | 41 | 3 | 46 | 20 | 66 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | - | - | 266 | - | 266 | 0 | 41 | 3 | 46 | 20 | 333 |
| 2008年7月20日残高 | 570 | 593 | 2,956 | △ 31 | 4,088 | △ 0 | 6 | 19 | 25 | 36 | 4,150 |



中間個別財務諸表(要約)

貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目 | 第29期中間 | 第28期中間 | 第28期 |
|-------------------|--------------|--------------|--------------|
| | 2008年7月20日現在 | 2007年7月20日現在 | 2008年1月20日現在 |
| ●資産の部 | | | |
| 流動資産 | 6,954 | 7,063 | 5,137 |
| 固定資産 | 2,623 | 2,697 | 2,679 |
| 有形固定資産 | 1,634 | 1,545 | 1,670 |
| 無形固定資産 | 35 | 30 | 31 |
| 投資その他の資産 | 953 | 1,122 | 977 |
| 資産合計 | 9,578 | 9,761 | 7,817 |
| ●負債の部 | | | |
| 流動負債 | 5,110 | 5,446 | 3,454 |
| 固定負債 | 1,480 | 1,473 | 1,499 |
| 負債合計 | 6,591 | 6,919 | 4,954 |
| ●純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 2,981 | 2,818 | 2,899 |
| 資本金 | 570 | 463 | 570 |
| 資本剰余金 | 593 | 486 | 593 |
| 利益剰余金 | 1,848 | 1,899 | 1,767 |
| 自己株式 | △ 31 | △ 31 | △ 31 |
| 評価・換算差額等 | 5 | 23 | △ 36 |
| その他有価証券評価差額金 | △ 0 | 2 | △ 0 |
| 繰延ヘッジ損益 | 6 | 20 | △ 35 |
| 純資産合計 | 2,987 | 2,841 | 2,863 |
| 負債および純資産合計 | 9,578 | 9,761 | 7,817 |

損益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 第29期中間 | 第28期中間 | 第28期 |
|---------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 2008年1月21日から 2008年7月20日まで | 2007年1月21日から 2007年7月20日まで | 2007年1月21日から 2008年1月20日まで |
| 売上高 | 6,999 | 6,920 | 12,224 |
| 売上原価 | 4,430 | 4,294 | 7,570 |
| 売上総利益 | 2,568 | 2,626 | 4,654 |
| 販売費および一般管理費 | 2,290 | 2,308 | 4,340 |
| 営業利益 | 277 | 317 | 314 |
| 営業外収益 | 54 | 48 | 114 |
| 営業外費用 | 51 | 51 | 196 |
| 経常利益 | 280 | 314 | 231 |
| 特別利益 | 0 | 142 | 178 |
| 特別損失 | 2 | 11 | 107 |
| 税引前中間(当期)純利益 | 277 | 446 | 302 |
| 法人税、住民税および事業税 | 118 | 140 | 22 |
| 法人税等調整額 | △ 7 | 52 | 159 |
| 中間(当期)純利益 | 166 | 252 | 120 |

株主資本等変動計算書 (2008年1月21日から2008年7月20日まで)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | 評価・換算差額等 | | | 純資産 合計 | |
|-------------------------------|------|-----------|-------------|-----------|-------------------|---------|-------|------------|------------------|-------------|----------------|-----------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| | | 資本 準備金 | 資本剰余金 合計 | 利益 準備金 | その他利益剰余金 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | | | | | 利益剰余金 合計 |
| 2008年1月20日残高 | 570 | 593 | 593 | 12 | 650 | 1,105 | 1,767 | △ 31 | 2,899 | △ 0 | △ 35 | △ 36 | 2,863 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | - | - | - | - | - | △ 84 | △ 84 | - | △ 84 | - | - | - | △ 84 |
| 中間純利益 | - | - | - | - | - | 166 | 166 | - | 166 | - | - | - | 166 |
| 株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 0 | 41 | 42 | 42 |
| 中間会計期間中の変動額合計 | - | - | - | - | - | 81 | 81 | - | 81 | 0 | 41 | 42 | 123 |
| 2008年7月20日残高 | 570 | 593 | 593 | 12 | 650 | 1,186 | 1,848 | △ 31 | 2,981 | △ 0 | 6 | 5 | 2,987 |

会社の概要／株式の状況 (2008年7月20日現在)

会社の概要

商号 株式会社タカショー
TAKASHO CO.,LTD.
本社 和歌山県海南市南赤坂20番地1
設立 昭和55年8月
資本金 570,560,704円
従業員 251名 (135名)
※注()は臨時雇用者数であります。

主要な事業内容

- ◆ ガーデニングフェンス
(人工竹木フェンス関連商品・天然竹木フェンス関連商品)
- ◆ 庭園資材(緑化資材・ガーデンファニチャー・人工植物関連商品)
- ◆ 照明機器(ガーデンライト商品)
- ◆ 池・滝・噴水
- ◆ その他(坪庭・プライベートブランド商品等)

主要な事業所

| | | |
|------------|---------|---------|
| ●国内拠点 | 大阪営業所 | 大阪府大阪市 |
| 本社 | 和歌山県海南市 | 関西営業所 |
| 東京支店 | 東京都千代田区 | 広島営業所 |
| 名古屋支店 | 愛知県東海市 | 四国営業所 |
| 九州支店 | 福岡県筑後市 | ●海外拠点 |
| 札幌営業所 | 北海道札幌市 | 華東事務所 |
| 仙台営業所 | 宮城県仙台市 | 上海事務所 |
| 東京支店北関東事務所 | 群馬県伊勢崎市 | 広州事務所 |
| 埼玉営業所 | 埼玉県坂戸市 | 台湾事務所 |
| 新潟営業所 | 新潟県三条市 | オーストラリア |
| 北陸営業所 | 石川県金沢市 | 事務所 |
| | | シドニー |

役員

代表取締役社長 高岡 伸 夫 取締役 岡室 宏之
常務取締役 平松 昇 取締役(社外) 山田 拓幸
取締役 高岡 淳子 監査役(常勤) 鈴木 鉄志
取締役 丸山野 行信 監査役(社外) 宮尾 文也
取締役 寒川 浩 監査役(社外) 越智 賢三

株式の状況

発行可能株式総数 …………… 26,000,000株
発行済株式の総数 …………… 8,679,814株
当期末株主数 …………… 4,737名

大株主 (上位10名)

| 株主名 | 持株数 |
|---------------|----------|
| 高岡伸夫 | 2,090 千株 |
| 株式会社タカオカ興産 | 850 |
| タカショー社員持株会 | 358 |
| 株式会社紀陽銀行 | 242 |
| 岡室宏之 | 203 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 194 |
| 高岡マサエ | 176 |
| 浅川文明 | 168 |
| 小倉貿易株式会社 | 160 |
| 竹田和平 | 160 |

※注 当社は自己株式188,324株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

株主メモ

事業年度 1月21日から翌年1月20日まで
決算期 1月20日
配当金 1月20日現在の株主、中間配当実施のときは7月20日現在の株主に、それぞれ配当します。
定時株主総会 4月
公告方法 電子公告にて行います。ただし、電子公告による
ことができない事故その他やむを得ない事由が生
じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) (住所変更等用紙のご請求) 0120-175-417
(その他のご照会) 0120-176-417
(インターネット) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/>
ホームページURL [service/daiko/index.html](http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html)
同取次所 住友信託銀行株式会社 全国各支店



特典
1

タカショーオリジナルカレンダー
プレゼント

ガーデニング
に関する
お役立ち情報をお
届けします。

特典
4

タカショー ReGa (リガ)
プレゼント



特典
3

自社カタログ掲載商品を
割引販売

特典
2

ご所有株数200株以上で
自社商品プレゼント

● 持株数に応じて、商品が異なります。

特典
5

年に一度タカショーイベントにご招待!
● 但し、交通費は実費となりますので、ご了承ください。

 Takasho

株主優待のお知らせ

当社は株主優待制度として、庭のお好きな方や、これから庭を楽しみたい方にさらにご満足いただける「タカショーガーデン友の会」を発足いたしました。目的は、当社を通じ豊かな時代を創るオーナーとして、21世紀の環境づくりに参加していただき、なお且つガーデニング人口を増やしていこうという考えも入っております。今後とも、より一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

(注) 特典2、5については、毎年1月20日の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様のみとなります。

やすらぎのある空間づくり

株式会社タカショー

本社 和歌山県海南市南赤坂20-1 〒642-0017

TEL 073-482-4128 (代表) FAX 073-486-2560 (代表) ホームページ <http://takasho.jp>

